

Ⅲ 粉 碎 縮 分 機

○. S. K 155 改良型回転式粉碎縮分機

(Rotary Crushing-Divider, Improved Type)

鉱石、石炭、コークス、石灰石、セメントクリンカ類の比較的湿分の多いサンプルでも連続的に粉碎縮分ができ、縮分比は1/3~1/20まで無段階に変更できます。

縮分機構は回転コーン（回転刃）周辺より落下する試料を回転カッターにより縮分する方式で偏りなく高精度で粉碎縮分が行えます。



155-A



155-B



155-B

特 徴

- (1) 縮分のためのコーンはそのままコーンクラッシャーの回転刃として用いられますので、粉碎と縮分が同時に機械的に行われます。
- (2) 縮分機構は回転円錐粉碎刃（コーン型粉碎刃）の周辺より落下する試料を回転カッターにより縮分する方式で回転カッターの開口角度を変更することにより1/3~1/20まで無段階変更することができます。
- (3) 本体蓋は締付ハンドルを暖めることにより左右に140度開きますので粉碎室の清掃が容易に行われると共に、引続き異種銘柄のサンプルを処理してもコンタミネーションの心配がありません。
- (4) 縮分誤差のチェック又は他の分析用途に用いるのに縮分サンプルが2個取出せます。
- (5) 粉碎粒度は粒度調節ネジで回転刃を上下にスライドすることにより調節できます。

仕 様

型 式	所要電力 (KW) AC200/220V	粉碎縮分能力 (Kg/h)	粉碎粒度 mm大をmm大に	大 き さ (mm) 縦×横×高さ	縮 分 率	重 量 (Kg)
155-A	1.5~2.2	40	20→2	650×950×1572	1/3~1/10×1&2 1/5~1/20×1&2	1,000
155-B	3.7~5.5	1,000	40→10	1155×1305×2236	1/3~1/10×1&2 1/5~1/20×1&2	2,000

オプション

粉碎刃の材質をトランチニール特殊鋳鋼で製作したものがあり、特に硬度の高い鉱石等の粉碎に適します。